

本と音楽の素敵な出会い

「マチネの終わりに」

福田進一

ギタリスト

©Takanori Ishii



© 瀧本幹也



小説家

平野啓一郎

映画『マチネの終わりに』から

- ・菅野祐悟：幸福の硬貨
- ・バリオス：大聖堂
- ・ヴィラ＝ロボス：ガヴォット・ショーロ
- ・アルベニス：アストゥリアス
- ・バッハ（福田進一編）：プレリュード
～チェロ組曲第一番より 他

※曲目は変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

芥川賞作家・平野啓一郎のベストセラー小説

「マチネの終わりに」。映画版でクラシックギターを
監修した福田進一の演奏とともに、作品の魅力を
トークと音楽でお届けします。

ナビゲーター

浦久俊彦

文化芸術プロデューサー



© 新津保 建秀

全席自由

一般 3,200円
子ども・学生 1,000円

※子ども・学生は28歳以下の学生、未就学児入場不可
※グランシップ友の会会員特典対象事業
※「静岡県高校生アートラリー」対象事業

ソーシャルディスタンス確保のため、座席の間を
空けてお座りいただきますのでご了承ください。

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000 (10:00~18:30)

※9/8以降、窓口は平日のみ10:00~17:00、電話は平日および土日祝10:00~17:00
グランシップホームページからも購入できます。(コンビニ引取手数料無料)
<https://www.granship.or.jp>

袋井市月見の里学遊館 / TEL.0538-49-3400 (9:00~17:00 / 木曜休館)
兵藤楽器掛川本店 / TEL.0537-23-0245 (10:15~18:00 / 月曜定休)
兵藤楽器袋井MC / TEL.0538-42-2037 (10:00~19:00 / 日曜定休、月・木は13:00~)
磐田市情報館(ららぽーと 磐田内) / TEL.0538-38-3974 (10:00~20:00)

2020年11月28日(土) 14:00開演 袋井市月見の里学遊館 うさぎホール
(13:30開場) (袋井市上山梨4丁目3番地の7)

■主催 公益財団法人静岡県文化財団、袋井市月見の里学遊館、静岡県
■後援 静岡県教育委員会、袋井市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



グランシップ出前公演

本と音楽の素敵な出会い マチネの終わりに

毎日新聞で連載され、2019年に映画化された累計58万部を超えるベストセラー小説「マチネの終わりに」。

その著者で音楽にも造詣が深く、現在は中日新聞で「本心」を連載中の小説家・平野啓一郎と、映画でクラシックギター演奏を監修したギタリスト・福田進一が、演奏とトークで作品の魅力を語り合います。

多くの人々を魅了した物語を題材に、言葉と音楽が織りなす豊かな時間を一緒に。

平野啓一郎

Keiichiro Hirano 小説家

1975年愛知県蒲郡市生。北九州市出身。京都大学法学部卒。1999年在学中に文芸誌「新潮」に投稿した『日蝕』により第120回芥川賞を受賞。40万部のベストセラーとなる。

2004年には、文化庁の「文化交流使」として一年間、パリに滞在した。美術、音楽にも造詣が深く、日本経済新聞の「アートレビュー」欄を担当(2009年～2016年)するなど、幅広いジャンルで批評を執筆。2014年には、国立西洋美術館のゲスト・キュレーターとして「非日常からの呼び声 平野啓一郎が選ぶ西洋美術の名品」展を開催した。同年、フランス芸術文化勲章シュヴァリエを受章。また、各ジャンルのアーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。

著書に、小説「葬送」、「滴り落ちる時計たちの波紋」、「決壊」、「ドーン」、「空白を満たささい」、「透明な迷宮」、「マチネの終わりに」、「ある男」等、エッセイ・対談集に「私とは何か」「個人」から「分人」へ、「生命力」の行方～変わりゆく世界と分人主義、「考える葦」、「カッコいい」とは何か」等がある。

2019年に映画化された『マチネの終わりに』は、現在、累計58万部超のロングセラーとなっている。



©瀧本 幹也

福田進一

Shin-ichi Fukuda ギタリスト

大阪生まれ。1981年パリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝。以後35年以上に亘り、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、超一流ソリストとの共演を続け、ボーダーレスな音楽への姿勢は世界中のファンを魅了している。

2019年3月にはモスクワ・チャイコフスキーホールで、国立スヴェトラノフ交響楽団と武満徹<虹に向かってパルマ>をロシア初演。9月には作曲家L.ブローヴェルと共に台北国際ギターフェスティバルに参加、その直後、スイス・ジュネーブ音楽院にてリサイタルとマスタークラスに招かれた。また11月に公開された話題作、映画「マチネの終わりに」(監督:西谷弘、主演:福山雅治、原作:平野啓一郎)ではクラシックギター監修を務めた。

2020年4月には記念すべき100枚目のアルバム『バロック・クロニクルズ』(マイスター・ミュージック)がリリースされた。

平成19年度「外務大臣表彰」受賞。平成23年度芸術選奨「文部科学大臣賞」受賞。公式ホームページ <https://shin-ichi-fukuda.themedia.jp>



©Takanori Ishii



©新津保 建秀

浦久俊彦

Toshihiko Urahisa 構成・ナビゲーター

文筆家、文化芸術プロデューサー。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に20年以上にわたり、幅広く総合文化プロデューサーとして活躍。帰国後、浦久俊彦事務所代表、一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、代官山未来音楽塾

塾頭、サラマンカホール音楽監督として、日本とヨーロッパの文化芸術交流にも力を注いでいる。著書に『フランス・リストはなぜ女たちを失神させたのか』(新潮社)、『138億年の音楽史』(講談社)ほか。

公式ホームページ <http://www.urahisa.com>

introduction

クラシックギタリストの蒔野と、海外の通信社に勤務する洋子。初めて出会った時から、強く惹かれ合っていた二人。しかし、洋子には婚約者がいた。やがて、蒔野と洋子の間にすれ違いが生じ、ついに二人の関係は途絶える。互いへの愛を断ち切れぬまま、別々の道を歩む二人の運命が再び交わる日はくるのか。

2015年3月から2016年1月まで毎日新聞およびnoteで連載。福山雅治、石田ゆり子主演で映画化され、2019年11月に公開された。



お客様へのお願い

- 発熱又は風邪の症状がある方は、ご来場をお控えください。
- 会場でのマスクの着用、検温、手指のアルコール消毒にご協力ください。
- ソーシャルディスタンスの確保のため、座席の間を空けてお座りいただきますのでご了承ください。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、本公演を中止する場合や公演内容等を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報を確認の上、ご来場ください。



交通アクセス

- 東名高速道路 袋井インターより車で約5分
- JR袋井駅より車で約15分
- JR袋井駅より「気多・山梨・速州森町方面」行きバス約20分、「イオン パティオ前」バス停 下車 徒歩 約3分
- 「山梨郵便局前」バス停 下車 徒歩約8分



車椅子でご来場の方は月見の里学遊館へお問い合わせください。

お問合せ

- 袋井市月見の里学遊館
TEL0538-49-3400(9:00~17:00/木曜休館)
- グランシップチケットセンター
TEL054-289-9000(10:00~18:30)
- *9/8以降はグランシップの営業時間を変更しますのでご注意ください。



グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団

<https://www.granship.or.jp/>

